

過去

【主体同士の連携不足】

定期的な情報交換や新たな構想の議論に十分な時間をさけていない

【市民の認知不足】

誰もが関心を持てるような情報や課題解決の場が不足している

【経済活動との乖離】

制度や仕組みが未整備であり、環境価値が市場で数値化されにくい

【データの不足】

生物相や水中環境の状況が把握できていない



現在

【環境の可視化】

素中の生き物の画像・映像の撮影を行うことによって自然環境の今を捉えます！

【保全・再生】

「生き物の生育環境保全・再生」のため、藻場造成や資源管理などの環境阻害要因への対処を行います！

【保全活動の伝承】

教育プログラムや人材育成(基礎)の準備をスタート！

【多様な主体連携】

多様な主体との情報共有や活動連携スタート！



未来（当事業が目指すビジョン）

ダイバー×市民科学×連携のチカラ

一般社団法人ふくおかFUNは【自然と人のつなぎ役】であることをミッションに掲げて「ダイバーだからこそ」の視点でリアルな水中世界を捉えながら活動を行っています

博多湾流域圏が「人の営みと自然の調和」を体現する先進的な里海モデルとして確立され、教育・産業・文化・地域づくりへと波及するなかで、海と関わる暮らしの価値が日常に根付き、次世代へ継承されていく未来を目指します。行政・企業・研究者・漁業関係者・市民など多様な主体が連携し、海が暮らしの一部として身近に感じられる社会を築くことで、森川里海に存在するすべての生きものが豊かな海の恩恵を受けられる未来を創造して参ります！



想定される関係主体

漁業関係者

- ・糸島漁協福吉支所・福岡市漁協志賀島支所
- ・福岡市漁協弘支所・福岡市漁協姪浜支所
- ・福岡市漁協箱崎支所・福岡市漁協伊崎支所
- ・福岡市漁協能古支所・福岡市漁協唐泊支所
- ・福岡市漁協小呂島支所 ほか

行政

- ・国土交通省九州地方整備局
- ・福岡県水産局漁業管理課・福岡市農林水産局水産振興課
- ・福岡市環境局ごみ減量推進課
- ・福岡市環境局環境調整課
- ・福岡市港湾空港局みなと環境政策課 ほか

企業

- ・東京海上日動火災保険株式会社
- ・株式会社福岡放送・株式会社リディラバ
- ・パタゴニア・アルサグループ
- ・マリンワールド海の中道・株式会社ドコモ九州支社
- ・八千代エンジニアリング株式会社 ほか

教育機関・市民

- ・福岡市立北崎小学校
- ・福岡市立田隈小学校
- ・福岡市立百道浜小学校
- ・福岡市立福翔高等学校
- ・福岡市姪北公民館 ほか

大学・研究機関

- ・福岡県水産技術センター
- ・九州大学大学院比較社会文化研究院
- ・九州産業大学建築都市工学部
- ・一般財団法人九州環境管理協会
- ・岡山大学理学部地球化学科 ほか